

New Year's Resolution

明けましておめでとうございます。ミシガン州ランシングでは快晴の1月1日を迎えました。久々に日光を浴びた気がします。

昨年12月以降、ミシガンはすっかり冬らしくなりました。12月11日の大雪では、翌朝にかけてランシングで10インチ（約25cm）前後の積雪となり、月曜日は学校が休校になったほど。寒さはますます厳しくなり、氷点下15℃を下回って、12月18日朝には華氏（F°）でもマイナスを記録しました。顔がチリチリと痛むくらいで、手袋をしないと指の感覚がなくなってきます。年末年始は、多少穏やかでしたが、今後も北極圏からの寒気が流れ込んでくる日があるそうです。

さて、私が住んでいるランシングエリアには、「City PULSE」という地元の週刊フリーペーパーがあります。その新年号に、ランシング地域の注目すべき10人へのインタビュー記事が掲載されていました。その中のMaru sushi レストラン経営者 Robert Song 氏の記事を今回ご紹介します。

「Maru」はミシガンで大変人気のあるおしゃれな和食レストランで、メニューにはSushiだけでなくUdonやTempuraも載っています。実はMARUと名のつく同様の店は米国内にいくつかあるのですが、このミシガン州の「Maru」は州内に5店舗、春には6店舗目がカラマズー市内にオープンするそうです。また同じ春にはグランドラピッズ市にアジアンレストラン「Ando」もオープンするというニュースを見ました。（ちなみにこの「Ando」の由来は、インスタントラーメンの発明者・安藤百福だとのこと。）

「City PULSE」の記事によると、社長のSong氏は韓国生まれで15歳の時に家族とシカゴに渡り、その後イーストランジングのミシガン州立大学を卒業。法律家（弁護士）になる勉強をしながらも、いくつかの挫折を経験。知り合いのレストラン開設に関わり、そこで約8年間働いたことがきっかけとなって、2009年に「Maru」第一号店を開いたとのこと。何年にもわたり店内のモップ掛けやテーブル拭き、配膳チェックまで何でもやっていたというSong氏ですが、今、成長を続ける「Maru」が求めるスタッフ像について「熱心な人がいい」と述べながら、次のように付け加えています。「優れたスキル（のある人）はお金で買うことができるけれど、熱心さは買えない。極めて優秀ではなくても、熱心に学び、チームに加わろうとする人なら、新たな価値を生み出すだろう。」・・・思わず少し胸に手を当てて、昨年を振り返ってしまいました。

皆さんはどんなNew Year's Resolution（新年の抱負）をお持ちでしょうか。今年も良い一年となりますように。

ミシガン州議事堂前（ランシング市）→

